

AVN7500S/AVN7300用ステアリングリモコン対応キット

STK-75 / STK-73

取付説明書

090003-32090700

■ ご注意 ■

車両信号の取得位置につきましては、ECLIPSEのホームページをご確認ください。

お客さまへのお願い

- 取り付けおよび接続を行う前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。
- 指定以外の取付方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。
- 本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店での取り付けをお薦めします。
- 安全運転のため、ご使用前に「取付説明書」をよくお読みうえ、正しくお使いください。
- 「取付説明書」をお読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- AVN7500S/AVN7300をステアリングリモコンを使用して操作するためには、ナビゲーションソフトのバージョンアップ作業が必要です。取付作業時には、必ず同梱のバージョンアップディスクを使用し、本書の手順通りにバージョンアップ作業を行ってください。

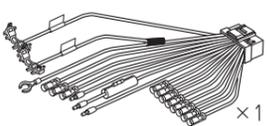
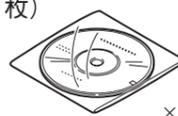
—販売店様へ—

- バージョンアップ完了後、本書と同梱のバージョンアップディスク全てを、お客様へお渡しください。

構成部品

作業前に構成部品が揃っているか、汚れや傷がないか確認してください。

● 本体関係

<p>① 接続コード</p>  <p>x1</p>	<p>② ショートコネクタ (赤色) (0.5-0.85)</p>  <p>x2</p>	<p>③ バージョンアップディスク (トヨタ/ダイハツ用、ホンダ用、マツダ用、各1枚)</p>  <p>x3</p>
--	---	---

安全に正しくお使いいただくために

お客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

❗ : しなければならないことを表しています。

⚠ : 注意をしなければならないことを表しています。

⊘ : してはいけないことを表しています。

● 本機取り付けのために必ず守っていただきたいこと、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

アドバイス

この表示は、本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと、知っておくと便利なこと、知っておいていただきたい内容を示しています。

警告

- ❗ 本機は DC12V ⊖アース車専用です。
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの 24V 車での使用はしないでください。火災の原因となります。
- ❗ 取り付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス ⊖端子をはずしてください。
プラス ⊕ と マイナス ⊖ 経路のショートによる感電や怪我の原因となります。
- ⊘ 本機を分解したり、改造しないでください。
事故、火災、感電の原因となります。
- ❗ 万一、異物が入った、水がかかった、煙りが出る、変な匂いが出るなどの異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。
そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- ❗ コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておいてください。
ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくこと事故の原因となり危険です。
- ❗ 必ず付属の部品を指定通り使用してください。
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れることがあり危険です。
- ⚠ 車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となります。
- ❗ 取付説明書で指定された通りに接続してください。
正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となります。

注意

- ❗ 本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。
安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- ⊘ しっかりと固定できないところや振動の多いところへの取り付けは避けてください。
本機が外れて運転の妨げとなり交通事故や怪我の原因となることがあります。
- ❗ コードが金属部に触れないように配線してください。
金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となることがあります。
- ❗ コードの配線は、高温部を避けて行ってください。
コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。
- ⊘ 本機を車載用として以外は使用しないでください。
感電や怪我の原因となることがあります。
- ❗ 本機の取付場所変更時は安全のため必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。
取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- ❗ 必ず同梱のディスクを指定通りに使用してください。
指定以外のディスクを使用すると、機器内部の部品をいためる場合があります。

●接続のしかた



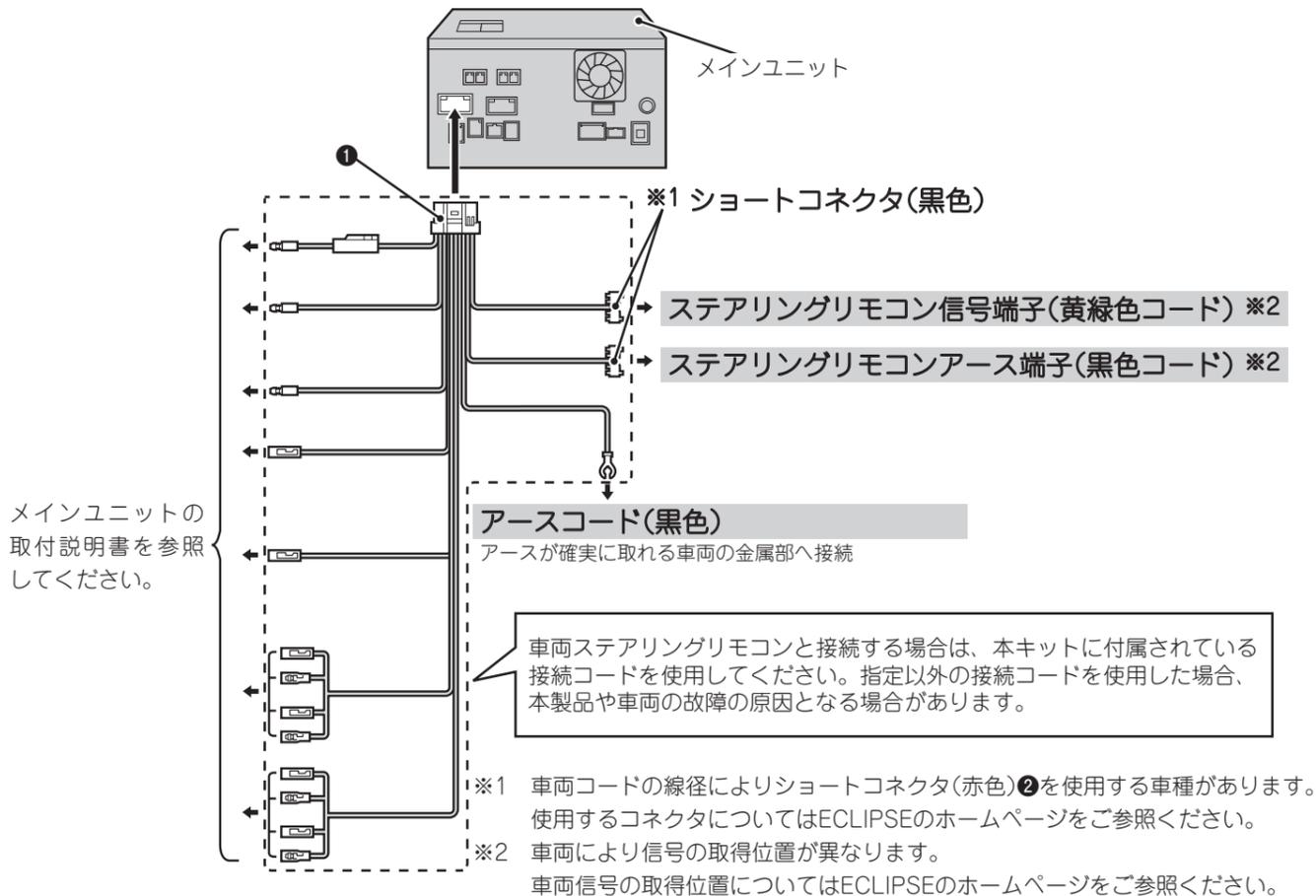
警告

- 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止めてください。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。



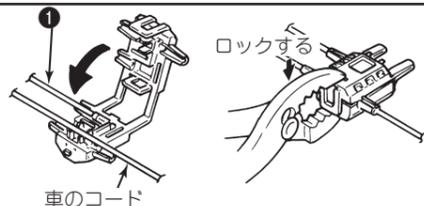
注意

- 必ず付属のショートコネクタを使用して接続してください。指定外のショートコネクタを使用すると接触不良や断線の原因になります。
- 車両側のステアリングリモコンへの接続は、必ず指定通りに接続してください。指定外の接続をした場合、車両側ステアリングリモコンが破損する恐れがあります。



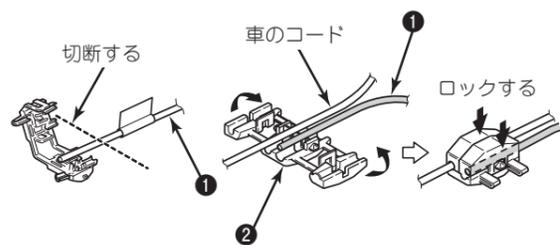
ショートコネクタ(黒色)の使用方法

- ① 車両コードを接続コード①のショートコネクタに挿入する。
- ② ショートコネクタ(黒色)のふたをかぶせプライヤやペンチなどでロックがかかるまではさみ込む。



ショートコネクタ(赤色)の使用方法

- ① 接続コード①のショートコネクタ(黒色)付近をニッパーなどで切断する。
- ② 接続コード①と車両コードをショートコネクタ(赤色)②に挿入する。
- ③ ショートコネクタ(赤色)②のふたをかぶせプライヤやペンチなどでロックがかかるまではさみ込む。



●バージョンアップについてのご注意

●ディスクについて

AVN7500S/AVN7300のバージョンアップには、下記の4メーカー、3種類のディスクの中から、1枚を使用します。

■ AVN7500S専用ディスク



トヨタ車/ダイハツ車用
バージョンアップディスク



ホンダ車用
バージョンアップディスク



マツダ車用
バージョンアップディスク

■ AVN7300専用ディスク



トヨタ車/ダイハツ車用
バージョンアップディスク



ホンダ車用
バージョンアップディスク



マツダ車用
バージョンアップディスク

バージョンアップの操作は必ず本書に従い、正しく行ってください。お守りいただけなかった場合の動作不良や破損については、当社は保証いたしかねます。

- バージョンアップ作業を行う際は、最初に必ずACC ONではなく、エンジンを始動させてください。
- 各バージョンアップディスクは、ディスクに記載されている製品にのみ使用してください。その他の製品にご使用されると、製品が故障する可能性があります。
- バージョンアップ中は、絶対に電源遮断・他の操作(車両側スイッチ操作等)をしないでください。製品が故障する可能性があります。
- 電源瞬断につながるため、バージョンアップ中はエンジン再始動も絶対にしないでください。製品が故障する可能性があります。
- バージョンアップの途中で、絶対にバージョンアップディスクを抜かないでください。
- バージョンアップディスクを間違えて入れた場合、正しくバージョンアップができません。一度排出し、正しいディスクを挿入して、再度バージョンアップを行ってください。
- 作業終了後、バージョンアップディスクが取り出されていることを必ず確認してください。
- バージョンアップディスクの複製は絶対に行わないでください。
- 製品取り付け直後、またはバッテリー交換直後に実施する場合、必ずACC ON後3分以上経過してから作業を始めてください。
- バージョンアップに失敗するなどして、製品に異常が発生した場合や、正常にバージョンアップが終了しなかった場合は、お客様の製品を修理預かりさせていただくことがあります。
- バージョンアップ作業を行うことにより、下記項目の設定が初期値(工場出荷時)に戻ります。お客様にとって重要な設定値は、作業前に記録(メモ等)し、作業終了後に再設定してください。(ナビメモリ地点などは消去されません。)
 - ・音質調整(FADER BALANCE、高音、低音、LOUDNESS)
 - ・VOL値
 - ・TILT位置
 - ・画質調整(コントラスト、明るさ)

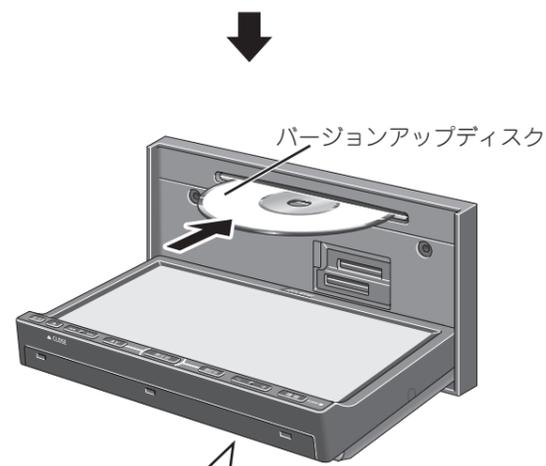
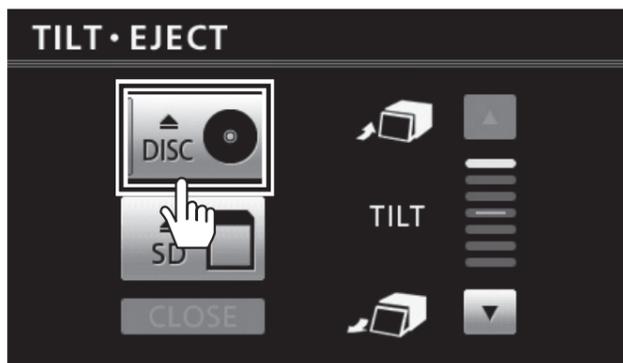
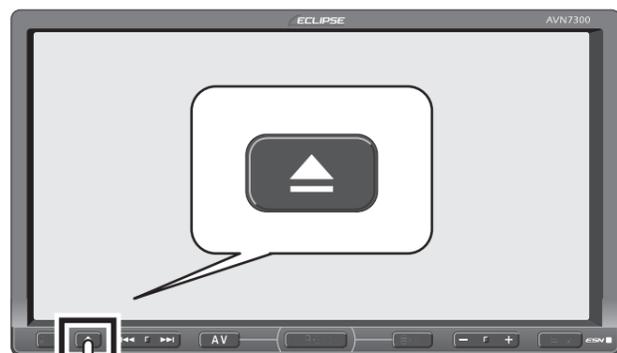
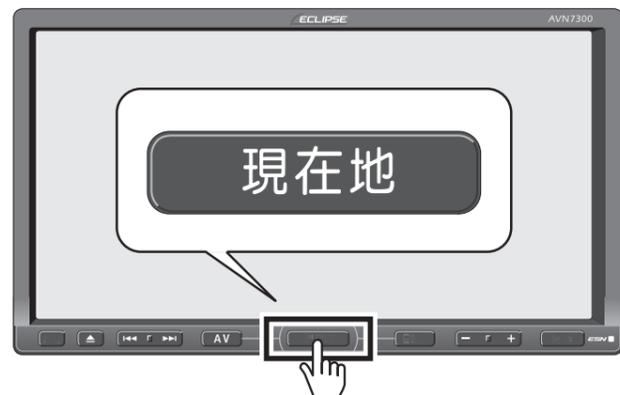
バージョンアップのしかた

アドバイス

- バージョンアップ作業中は、手順以外の操作をしないでください。手順以外の操作をすると、バージョンアップが中断されたり、製品が故障する可能性があります。
- バージョンアップ作業に要する時間は、10分程度です。
- バージョンアップ開始前に、ディスクに記載されているソフトバージョンを控えておいてください。手順内で、正しいソフトバージョンにバージョンアップするための、確認に使用します。

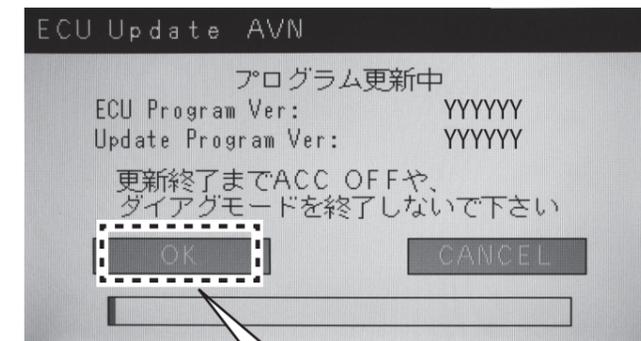
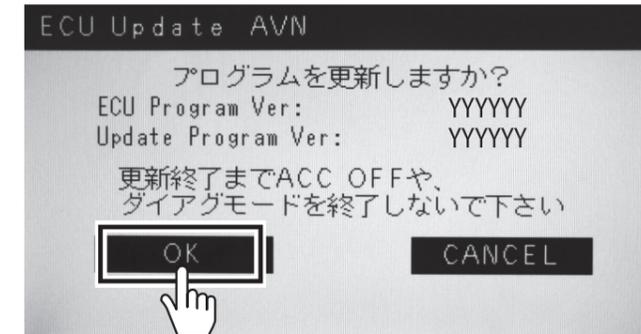
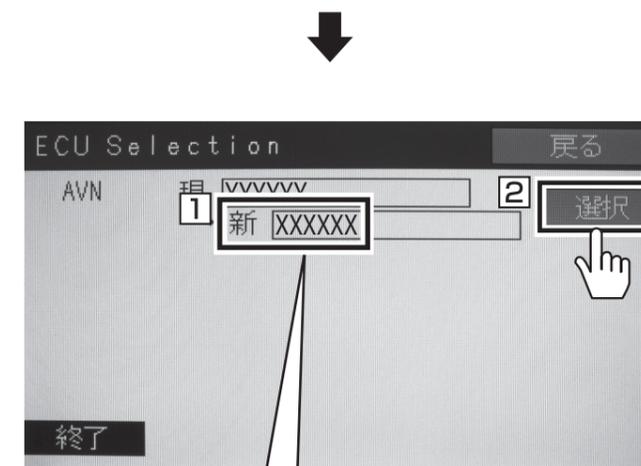
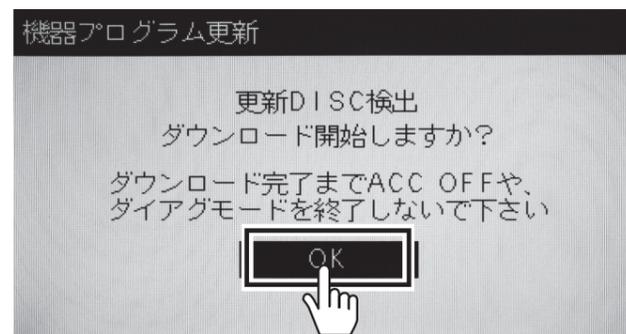


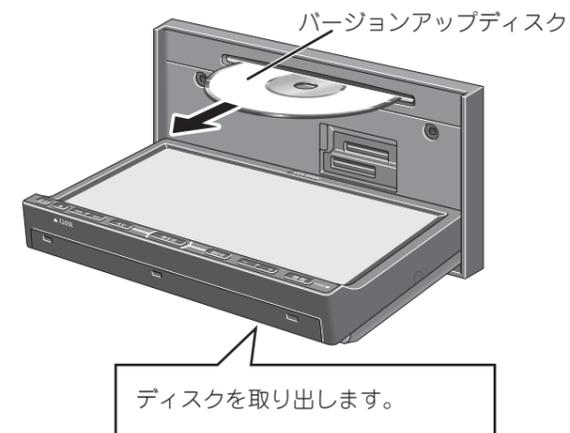
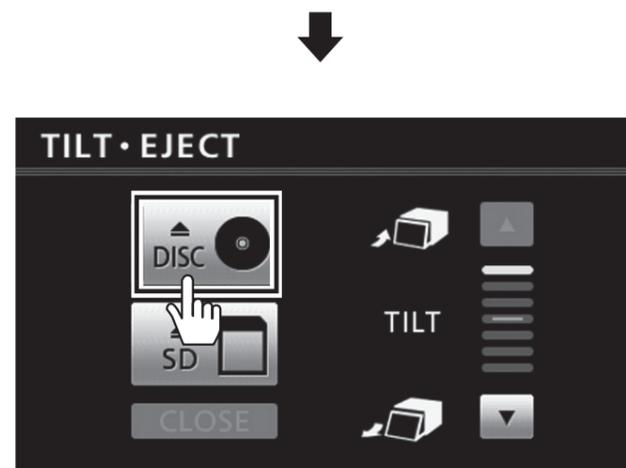
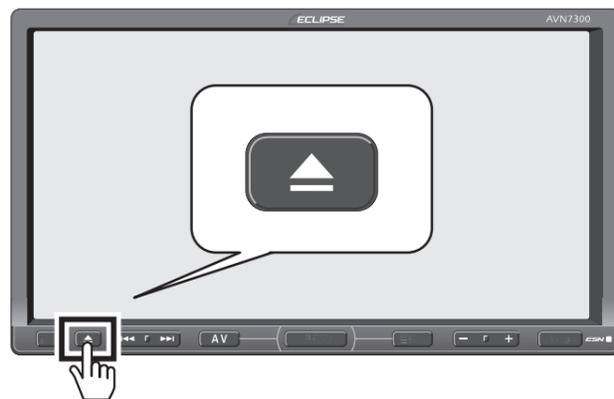
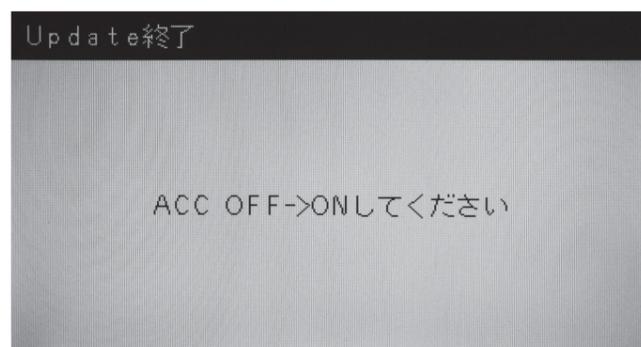
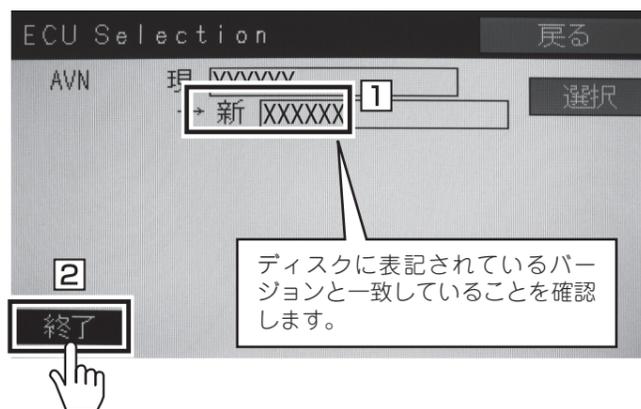
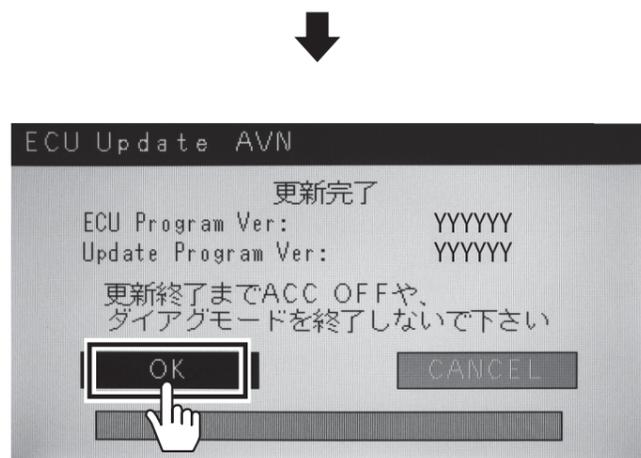
エンジンスイッチをONにします。



差し込み口に、バージョンアップディスクを差し込みます。

※1





アドバイス

- エンジンスイッチをACC、またはONにした後、▲を押さずに(バージョンアップディスクを取り出さない)放置した場合、再度、機器プログラム更新画面(※1)が表示されます。その場合は、以下の手順に従って操作してください。
機器プログラム更新画面(※1)で **OK** にタッチ→ECU Selection画面で **戻る** にタッチ→バージョンアップディスクが自動で押し出されます。エンジンスイッチをOFF (LOCK)にします。約5秒後にエンジンスイッチをACC、またはONにします。
- バージョンアップ作業完了後、ステアリングリモコンのスイッチを操作して、正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、使用したバージョンアップディスクに間違いがないかをご確認ください。